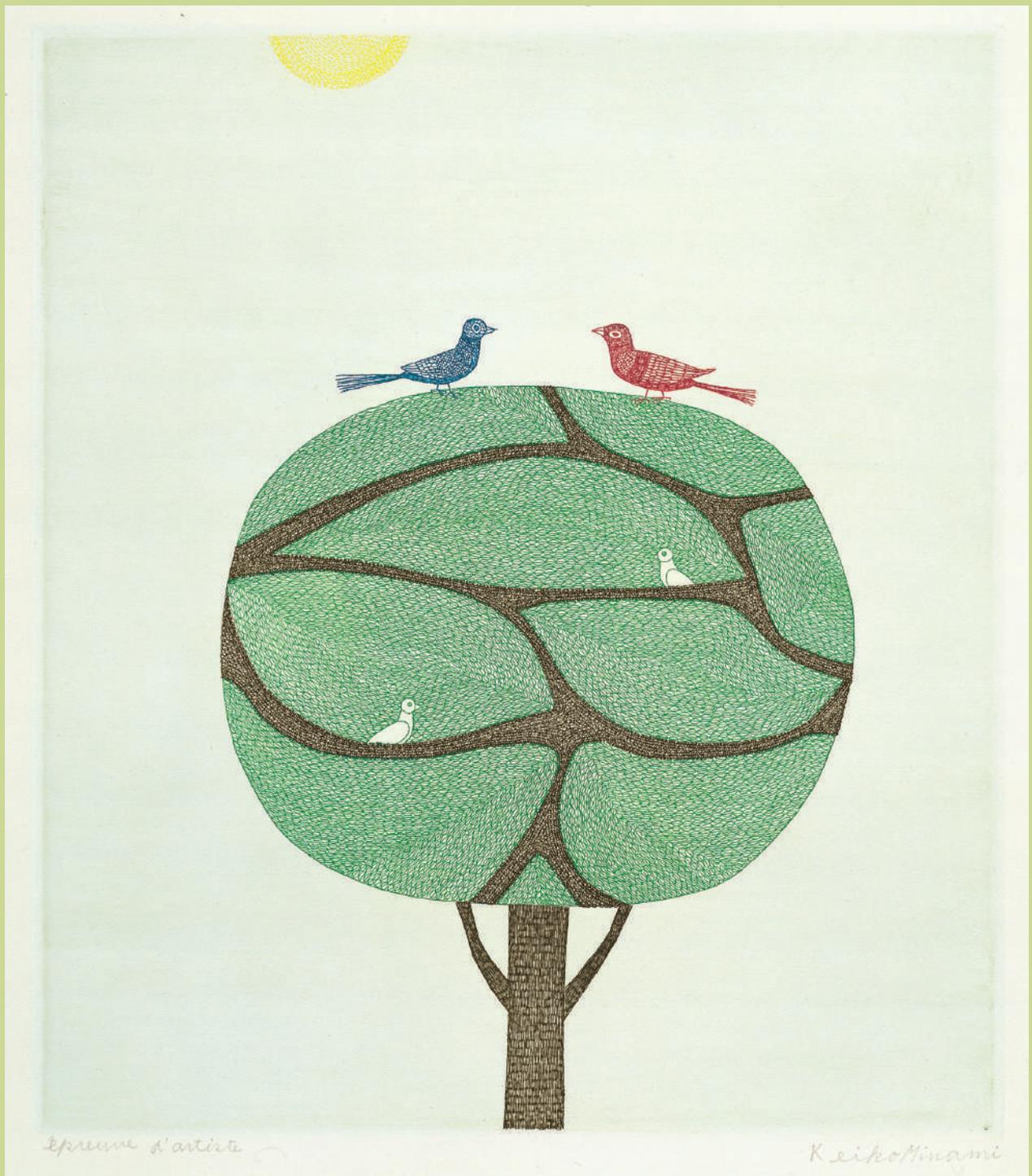


2020.3.14 Sat → 7.26 Sun

「みどり色の木」1975年 32.7cm×29.0cm 銅版画、紙

繊細な色味と出会う



南桂子展

あの木の向こうがわ

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

入場料：大人600円 大学・高校生400円 中学生以下無料

休館日：月曜日

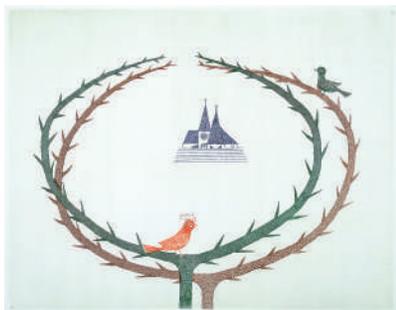
開館時間：11:00 - 17:00(最終入館16:30、土日祝は10:00開館)

ナイトミュージアム：会期中第1・3金曜日20:00まで開館(最終入館19:30) 6/5、6/19、7/3、7/17

最新開館情報はHPをご覧ください。



Musée
Hamaguchi
Yozo
Yamasa
Collection



ごあいさつ

線は、物語を綴ります。そこに、心に眠るいくつかの気持ちに誘い出されて、柔らかな色が集まります。そうして生まれた世界の中で、小さな鳥や魚などのモチーフは、やさしさに包まれながら私たちの向こうがわを眺めています。

銅版画家・南桂子(1911-2004)は富山県に生まれ、高等女学校時代から絵画や詩作を試み、のちに20世紀を代表する銅版画家となる浜口陽三との出会いをきっかけに、1953年に渡仏、銅版画の世界で作品を作り続けました。制作拠点はパリやサンフランシスコでしたが、南作品は、本の装丁やユニセフのカードを通して、いつも身近なところにありました。最近では高校の国語の教科書に表紙として使われるなど、作品の新しい魅力は発掘され続け、世界中の人々に親しまれています。

この度、春に予定した展覧会を会期延長することになりました。本展では、生命の輝きを感じる作品約60点を、繊細な色から語られるもの、静けさそのものを大切に展示します。浜口陽三の作品10点も併せて紹介します。

■ ■ ■ おうちで楽しむ南桂子展 ■ ■ ■

■ 「ことばの物語」

南桂子の作品から浮かぶオリジナルの詩をつくり、郵送でお送りください。手書きでもパソコン入力でも、形式は何でも構いません。絵の中にあるたくさんの物語を、みなさまの言葉でご自由にお書きください。いくつかの作品をHPで紹介します。お子様からシニアの方まで、素敵な世界をお待ちしております。詩の用紙のどこかに、作品名、公開してもよいお名前、もしくはペンネームをご記入ください。詩のタイトルはご自由におつけいただき、楽しんでご参加ください。

募集期間：2020年12月末まで

テーマ作品：「みどり色の木」(チラシ表)と左側4点の作品です。

宛先：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション「ことばの物語」宛(左下住所)
※郵送料のみご負担ください

参加して下さった記念に、最後に小さな冊子を作成してお送りします。

封筒の裏側にお名前とご住所をご記入ください。

■ 「ぬりえ企画 いそと一緒に」

詳細はHP特設サイトをご覧ください。

8月末まで南桂子作品のぬりえがダウンロードできます。

— 来館される皆様へ —

- マスクの着用をお願いします。
- 受付での検温と入館カード記入にご協力をお願いします。
(個人情報、保健所など行政機関に求められた場合にのみ使用します。カードは日付毎に封筒に入れ、必要な時のみ開封します。一年保管した後に破棄いたします。)
- 体調がすぐれない日のご来館はご遠慮ください。
- 新型コロナ感染が引き続き拡大している国や地域を訪問された方は、二週間あけてご来館ください。
- いつもは人の少ない静かな美術館です。混雑した場合は、入口で少しお待ちいただく場合がございます。

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-35-7

Tel 03-3665-0251 Fax 03-3665-0257

Mail musee@yamasa.com

https://www.yamasa.com/musee/

アクセス

電車 | 東京メトロ半蔵門線「水天宮前」3番出口そば

東京メトロ日比谷線「人形町」A2出口徒歩8分

車 | 首都高速箱崎1.C「浜町出口」または「清洲橋出口」T-CAT 駐車場前

